

感染症の種類と対応(学校安全保健法より)

○感染症が強く、病気が治るまで登園できない病気

病名	潜伏期間	症状	登園の目安
咽頭結膜熱 (プール熱)	2～14日	発熱、扁桃腺炎、咽頭痛、食欲不振、結膜炎症状(目やに、目の充血等)	解熱し、発熱、目の充血等、消失後2日を経過して、体力が回復してから。
インフルエンザ	1～4日	風邪様症状、発熱、全身倦怠感、関節痛、筋肉痛、頭痛、咽頭痛	発症した後5日(発症した日を数えない)を経過、かつ解熱後3日を経過し、体力が回復してから。
水痘 (水ぼうそう)	14～16日	全身に点状発疹から水疱疹となり、最後は痂皮(かさぶた)化する。熱は不定	すべての発疹が痂皮(かさぶた)になってから。
麻疹(はしか)	8～12日	発熱、咳、鼻水、目やに等の風邪症状から始まり、高熱が2～3日続く。頬の内側に白い斑点(コプリック斑)が出来た前後に熱は一時的に下がるが、再度高熱となり、全身に赤い発疹が広がる。発疹は徐々に色素沈着をおこすが、やがて自然に消える。	解熱後3日を経過し、体力が回復してから。
風疹(三日はしか)	16～18日	発熱、全身に広がる赤色発疹、耳下腺や首のリンパ節の腫れ	発疹が消失してから。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	16～18日	発熱、両側または片側の耳下腺の腫れ、圧痛、食欲不振	耳下腺の腫れが発現してから、5日を経過し、全身状態が良好になってから。
百日咳	7～10日	風邪症状から始まる。次第に咳が強くなり、1～2週間で特有な咳発作になる。(コンコンと咳き込んだ後にヒューと笛を吹くような音を立て息を吸う)。咳は夜間に悪化しやすい。	特有の咳が消失していること。また、5日間の適正な抗菌薬による治療が終了していること。
腸管出血性大腸菌 感染症(O157、O26、O11等)	10時間～6日	腹痛、大量の新鮮血、水様の下痢、嘔吐、発熱、脱水症	医師に感染のおそれがないと認められていること。 5歳未満では、2回以上連続で便から菌が検出されなくなり、全身状態が良好であること。
流行性角結膜炎	2～14日	目やに、目の充血、涙目、目の異物感、熱は不定	症状消失し、医師に感染のおそれがないと認められてから。
急性出血性結膜炎	1～2.3日	強い目の痛み、結膜の充血、目やに、結膜下出血がある。	症状消失し、医師に感染のおそれがないと認められてから。

○条件によって、登園できない病気

病名	潜伏期間	症状	登園の目安
溶連菌感染症	2～5日	発熱、咽頭痛、イチゴ舌、全身の発疹	抗生物質服用開始後24時間を経過してから。
手足口病	3～6日	手のひら、足の裏、口の中、肘、膝、おしり等に発疹や水疱ができる。また、発熱と、のどの痛みを伴う水疱疹が口腔内にできる。	医師の診断を受け、熱が下がり口腔内の水疱の影響がなく、普段の食事がとれること。全身状態が安定していること。
伝染性紅斑 (リンゴ病)	4～14日	頬の紅斑、腕や太ももなどのレース様の紅斑。発熱、頭痛、筋肉痛。	発疹が出た時には感染力がないので登園可。 だるさや紅斑が強い場合は、医師の指示に従うこと。
ヘルパンギーナ	3～6日	発熱、咽頭への水疱形成、咽頭痛、それに伴う食欲不振	主要症状の影響がなく、普段の食事がとれること。
マイコプラズマ肺炎	2～3週	発熱、鼻水、激しい咳、呼吸困難	発熱や激しい咳が治まり、体力や食欲が回復していること。
RSウイルス感染症	4～6日	風邪に似た症状で始まり、ゼーゼーしたり、咳き込みがひどくなる。生後6か月未満の乳児では、重症な呼吸器症状を生じることもある。	症状が消失し、全身状態が良くなってから。
突発性発疹	9～10日	発熱が3日ほど続き、解熱とともに胸や腹部など全身に紅斑が出現し、数日で消える。	解熱し、機嫌や全身状態が良くなってから。
ウイルス性胃腸炎 (ロタウイルス感染症)	1～3日	嘔吐、下痢(白色便)、腹痛、軽い発熱	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること。
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス感染症)	12～48時間	嘔吐、下痢、腹痛、軽い発熱	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること。
帯状疱疹	不定	神経の走行に沿った形で、軽度の痛みから始まり、その後、多数の水疱が集まった紅斑となる。一週間くらいで痂皮(かさぶた)化する。	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること。

○登園停止は必要ない病気

病名	潜伏期間	症状	登園の注意
伝染性軟属腫 (水いぼ)	2～7週	1～5mm大の水疱疹にも見える丘疹や、しこりが四肢や体、首や顔など、どこにでも出来る。	発疹を衣服や包帯、絆創膏などで保護して登園する。
伝染性膿痂疹 (とびひ)	7～10日	水疱やびらん、痂皮(かさぶた)を掻き崩すことにより、全身に発疹が広がる。	患部が乾燥していない場合は、ガーゼ等で保護して登園する。
アタマジラミ症	10～30日	頭皮の痒み、それに伴うイラつきや不眠	駆除シャンプーを指示通り使用する。 洗濯や消毒は園と相談する。